

# TAX NEWS

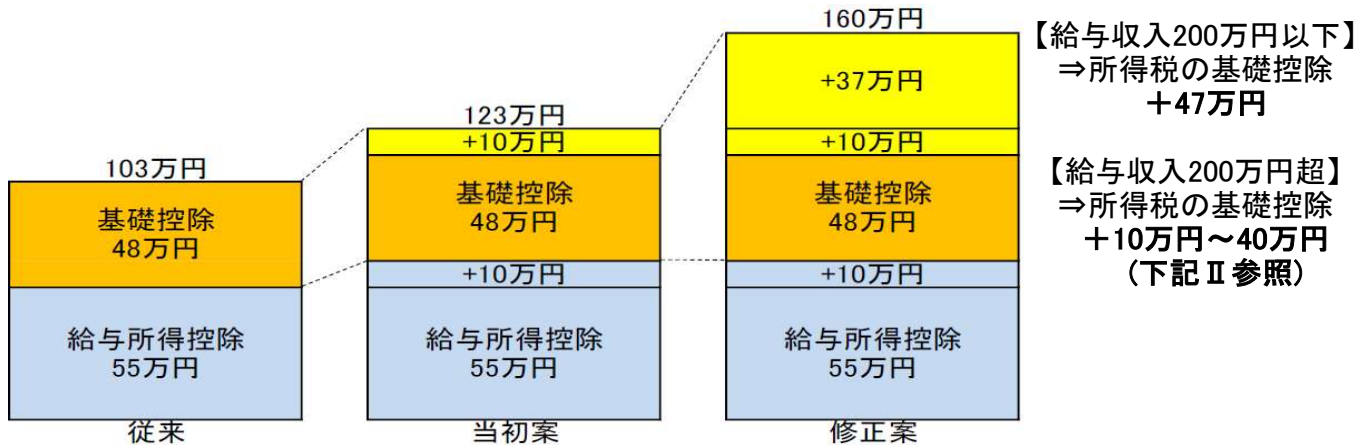
令和7年4月1日発行 第135号

中村淳税理士事務所

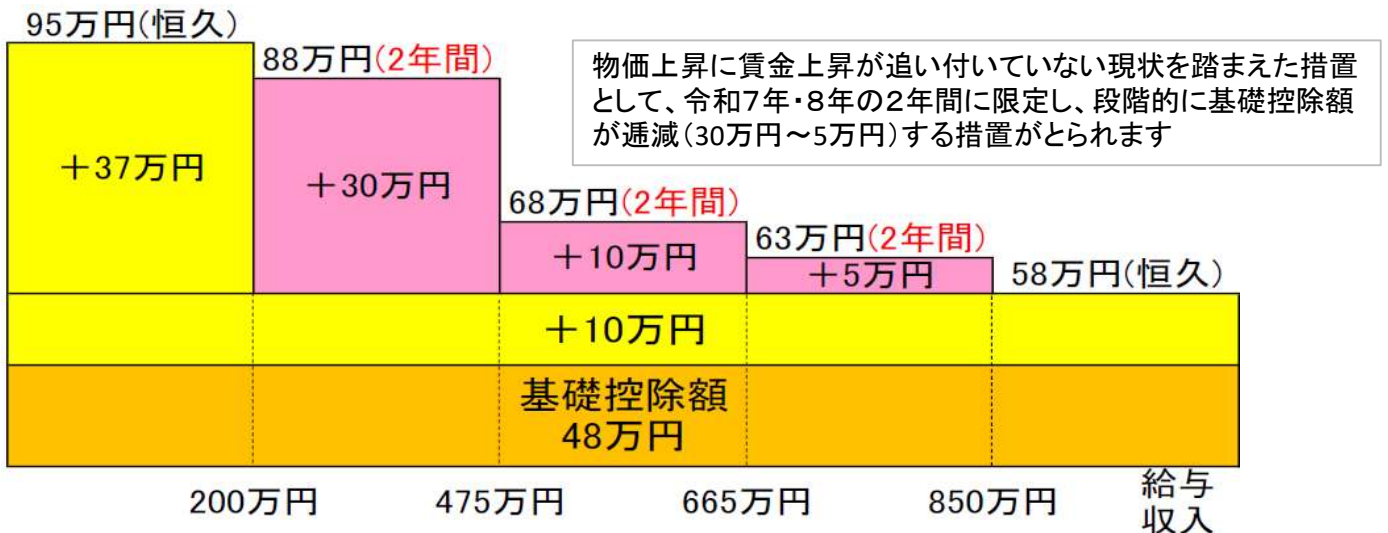
## 年収103万円の壁、123万円から160万円に！？

2月28日に令和7年度税制改正法案に対する修正案が国会に提出され、3月4日の衆院本会議で可決されました。いわゆる「年収の壁」が当初案である123万円から160万円へ引き上げられる可能性が高くなったといえます。我々の生活のどのように影響してくるのでしょうか。

### I 「103万円の壁」引き上げイメージ



### II 基礎控除の上乗せ特例



### III 収入階層ごとの一人当たり減税額

年収 (給与収入)	200万円	400万円	600万円	800万円	1,000万円
基礎控除	95万円	88万円	68万円	63万円	58万円
2年限定の上乗せ部分	-	+30万円	+10万円	+5万円	-
減税額	2.4万円	2万円	2万円	3.1万円	2万円

高所得者優遇とならないように工夫しつつ納税者の8割強を対象に税負担軽減が図られました。

### IV 住民税と社会保険料の壁は…？

今回の修正案は所得税の基礎控除の引き上げのみであり、住民税においての基礎控除額は据え置かれました。また、いわゆる社会保険の壁(年収106万円、130万円)についても現状維持のままです。